

令和4年 11月 4日

箕輪町議会議長 小出嶋 文雄 様

総務産業常任委員会 委員長 金澤 幸宣

箕輪町議会（委員・議員）派遣結果報告書

箕輪町議会議員の派遣等実施要領第5条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研修名	令和4年度 総務産業常任委員会行政視察
研修の期間	令和4年10月31日(月)～11月2日(水) 2泊3日
研修の場所	① 岡山県西栗倉村「あわくら会館」② 兵庫県姫路市「姫路城」③ 兵庫県淡路市「淡路夢舞台」④ 兵庫県加西市「加西市役所」、メガソーラー設置現場＝溜め池浮遊型、急傾斜地など、及び全長1.2Km鶉野飛行場跡地
成果 (具体的に)	<p>① 西栗倉村の『百年の森林事業の挑戦』を研修。「約50年生にまで育った森林の管理をここで諦めず、村ぐるみであと50年がんばろう。そして美しい百年の森林に囲まれた上質な田舎を実現していこう。」「森林事業は心と心をつなぎ価値を生み出してゆく『心産業』、村の資源である森林から産業を、そして仕事を生み出していこう。」の理念を学習。また、昨年完成した、全館地元産木材を使った「あわくら会館(役場庁舎含む)」及び「CLT工法トイレ」を見学。</p> <p>② 世界遺産「姫路城」を天守閣まで見学。「いの門」から随所に鉄壁な侵入防止策を講じた頑強な城を熟練ボランティアガイドの案内で防御の重要性を勉強。「もみじ湖ボランティアガイド」の更なる充実の参考になれば」と真剣に耳を傾け、質問も相次ぎ、ガイド研修にもなった。</p> <p>③ 淡路大橋を通過し淡路島へ。関西国際空港建設など大阪湾の人工島を築くために土砂採取したエリア。「人間の経済活動のために壊してしまった自然を人間の手で本来の姿に戻し、動植物と人間が共生できる空間を創造した『淡路夢舞台』」の理念説明を受ける。国際会議場、グランドニッコー淡路、茶室、展望テラス、海回廊、山回廊、百段苑、千年の庭など安藤忠雄建築の数々を見学。パソナグループの本社移転など、大手企業の淡路島進出に対する地元住民の反響等、移住の是非も話題に。</p> <p>④ メガソーラーの設置に対する規制、影響、課題に関し意見交換。活発な質疑応対が行われた。同じ太陽光発電でも加西市のメガS設置施策と箕輪町の屋根上設置推進のスタンスの違いが浮き彫りに。今後の自然エネルギー利用についても言及。長野県内では殆んど見られない溜め池浮遊型メガS、遊休荒廃地へのメガS、急傾斜地へ設置のメガS危険箇所を見学。箕輪と違い景観影響、災害起因への苦情などあまり無いとのこと。また、第2次世界大戦時姫路海軍航空隊の操縦訓練跡地戦争遺構見学。</p>
委員会名 派遣議員名	総務産業常任委員：金澤幸宣、中澤千夏志、荻原省三、岡田建二郎 議会議長：小出嶋文雄